

**ご利用の方へ****○2020年度の移行措置による学習内容の追加について○**

2020年度の移行措置により追加される学習内容がございます。本資料は、2017年度現在の文部科学省発表内容をもとに、2020年度に追加される学習内容について、お子さま向けに解説したものです。

ただし、学校での学習内容と本資料の内容が異なる場合がございます。

ご了承ください。

**【対象学年】**

- ・2018～2020年の中学1～3年生、2019～2020年の中学1～2年生

**【移行措置の内容】**

- ①2018年度から2020年度の「領域の範囲や変化とその特色」(地理的分野)、「富国強兵・殖産興業政策」(歴史的分野)、「世界平和と人類の福祉の増大」(公民的分野)の指導に当たっての内容の取扱いについて、新学習指導要領の規定による。
- ②2019年度及び2020年度の「世界の諸地域」(地理的分野)の指導に当たり、「世界の様々な地域の調査」を併せて指導する。
- ③2019年度及び2020年度の「世界の古代文明」、「ユーラシアの変化」、「ヨーロッパ人来航の背景」、「市民革命」(歴史的分野)の指導に当たっての内容の取扱いについて、新学習指導要領の規定による。

2018年(平成30年)		2019年(平成31年)		2020年(令和2年)	
学年	内容	学年	内容	学年	内容
				1	①領土に関わる内容の追加 (地・歴) ②世界の様々な地域調査の見直し(地) ③世界の歴史の学習(歴)
		1	①領土に関わる内容の追加 (地・歴) ②世界の様々な地域調査の見直し(地) ③世界の歴史の学習(歴)	2	①領土に関わる内容の追加 (地・歴) ②世界の様々な地域調査の見直し(地) ③世界の歴史の学習(歴)
1	①領土に関わる内容の追加 (地・歴)	2	①領土に関わる内容の追加 (地・歴)	3	①領土に関わる内容の追加 (歴・公)
2	①領土に関わる内容の追加 (地・歴)	3	①領土に関わる内容の追加 (歴・公)		
3	①領土に関わる内容の追加 (歴・公)				

※上述の①～③と表の①～③は対応。

※(地)…地理的分野、(歴)…歴史的分野、(公)…公民的分野を示す。

以上

## 【詳細】

## ①領土に関する内容の追加

	内容
地理的分野	「領土の範囲や変化とその特色」については、我が国の海洋国家としての特色を取り上げるとともに、竹島や北方領土が我が国の固有の領土であることなど、我が国の領域をめぐる問題も取り上げるようにすること。その際、尖閣諸島については我が国の固有の領土であり、領土問題は存在しないことも扱うこと。
歴史的分野	「富国強兵・殖産興業政策」については、この政策の下に新政府が行った、廃藩置県、学制・兵制・税制の改革、身分制度の廃止、領土の画定などを取り扱うようにすること。その際、北方領土に触れるとともに、竹島、尖閣諸島の編入についても触れること。
公民的分野	「領土(領海、領空を含む。), 国家主権」については関連させて取り扱い、我が国が、国有の領土である竹島や北方領土に関し残されている問題の平和的な手段により解決に向けて努力していることや、尖閣諸島をめぐり解決すべき領有権の問題は存在していないことなどを取り上げること。

## ②世界の様々な地域調査の見直し（地）

	内容
地理的分野	「世界の諸地域」の指導にあたり、「世界の様々な地域の調査」を併せて指導する。様々な資料を的確に読み取ったり、地図を有効に活用して事象を説明したりするなどの作業的な学習活動を取り入れること。また、自分の解釈を加えて論述したり、意見交換したりするなどの学習活動を充実させること。

## ③世界の歴史の学習（歴）

	内容
歴史的分野	「世界の古代文明」については、人類の出現にも触れ、中国の文明をはじめとして諸文明の都序を取り扱い、生活技術の発達、文字の使用、国家のおこりと発展などの共通する特徴に気付かせるようにすること。また、ギリシャ・ローマの文明について、政治制度など民主政治の来歴の観点から取り扱うこと。
	「ユーラシアの変化」については、モンゴル帝国の拡大によるユーラシアの結び付きについて気付かせること。
	「ヨーロッパ人来航の背景」については、新航路の開拓を中心に取り扱い、その背景となるアジアの交易の状況やムスリム商人などの役割と世界の結び付きに気付かせること。また、宗教改革についても触れること。
	「市民革命」については、政治体制の変化や人権思想の発達や広がり、現代の政治とのつながりなどと関連付けて、アメリカの独立、フランス革命などを扱うこと。

以上